糖尿病患者さんの行動変容を考える - 筋力アップと行動経済学 -

2023年**2**月 **9**日(木)19時30分~21時05分 Zoomウェビナー講演会

開会の辞

 $19:30 \sim 19:35$

川久保 明利 先生 池浦クリニック 院長

<u>►座長</u> 水谷 直広 先生

安城更生病院 内分泌•糖尿病内科 代表部長

講演 1 $19:35 \sim 20:20$

裏切らない筋肉を作るための糖尿病運動療法

糖尿病治療において運動療法は食事療法と治療の根幹を成すにも関わらず、 医療者は運動指導を余り行っていない現状がある。運動療法には主に有酸素 運動とレジスタンス運動があり、近年レジスタンス運動の有用性が明らかと なっている。実際の医療現場で患者さんに提供できるレジスタンス運動を提 案したい。

渡邉 峰守 先生

岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 統括部長



20:20 ~ 21:05

行動経済学で考える糖尿病早期治療の重要性

「クリニカルイナーシャ(clinical inertia)」は、「臨床的惰性」などと訳され、糖尿病領域では適切なタイミングで治療が開始されない、あるいは血糖コントロール目標が達成されていないにもかかわらず治療が強化されないことを指す。クリニカルイナーシャは、医療費や副作用の懸念、時間的制約、薬が増えることへの抵抗感など医療者側、患者側、医療制度上のさまざま要因によって起こりうる。一方、行動経済学は、人間が行動する上での特性を予測する学問である。本講演会では、クリニカルイナーシャを行動経済学の視点で考え、どうすれば適切な早期治療強化ができるかについて、考えてみたい。

古川 健治 先生

北陸先端科学技術大学院大学 保健管理センター長・教授

日本糖尿病療養指導士(CDEJ)認定講座更新のための研修会 (0.5単位) 申請中 愛知県糖尿病療養指導士認定機構 (aichi-CDEL) 認定更新のための研修会 (1.5単位) 申請中

お申し込み方法のご案内

ご視聴を希望される方は2月9日(木)19時までに下記いずれかの方法にてお申し込みください

¶ 専用 \ フォーム での お申し込み

下記URLもしくは二次元コードを読み込んで頂きますと、

専用フォームが表示されますので必要事項をご記入の上、ご送信ください。

専用フォームURL: https://que.sumitomo-pharma.jp/form/pub/tokai/0209okazaki

専用フォーム

二次元コード:





CDEJ

本セミナーはCDEJのオンライン参加での単位取得が可能(予定)です。

※第2群 0.5単位

上記記載の申し込みフォームからCDEJ参加証希望を入力ください。

研修開始時・終了時・研修途中の合計3回に渡り、異なるキーワードを発信致します。 開催当日中に正しく提出いただいた方には「日本糖尿病療養指導士認定更新のための 研修会」参加証を発行いたします(現在申請中)。

※講演中のキーワード入力フォームは改めて講演中に画面上に提示いたします。 (研修会参加証を送付のため別途メールで住所等を送付いただきます。)

愛知 CDEL

本セミナーは愛知CDELのオンライン参加での単位取得が可能(予定)です。 上記記載の申し込みフォームから愛知CDEL参加証希望を入力ください。

講演中にZOOMのチャット機能を用い、**2回の出席の確認を実施します**。氏名と所属施設を送信していただき、すべての出席確認に返事のあった受講者にのみ後日メールで受講修了書を送付致します。本会は認定更新のための研修会として1.5単位が認定される予定です。

本講演会に関するお問い合わせ先 住友ファーマ製薬(株)東海支店 芹澤紀慎 TEL 090-4304-3416 メールアドレス Toshinori Serizawa@sumitomo-pharma.co.ip

開催日程が近づきましたら、視聴方法等をメールにでご案内致します。 ご連絡いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

共催:一般社団法人安城市医師会/住友ファーマ株式会社